

歴代会長

初代	伊藤 金左衛門	(昭和30年～昭和36年)
2代	伊藤 亀吉	(昭和37年～昭和49年)
3代	伊藤 虔次	(昭和50年～平成4年)
4代	香西 敏夫	(平成5年～平成15年)
5代	河原井 守	(平成16年～平成26年)

現役員

町会長	樋口 和正 (平成27年4月就任～)	総務部長	青木 敏轟
副会長	小坂 敏之	防火部長	新井 昭男
副会長	新井 昭男	防犯部長	小澤 隆司
相談役	河原井 守	交通部長	小坂 敏之
本部会計	柳 清	女性部長	松田 栄子
収入会計	小坂 敏之	福祉部長	金澤 泰子
	新井 昭男	リサイクル部長	芳原 多賀子
監査	永見 光章	青少年部長	真壁 恵龍
	眞壁 恵龍		

町会紹介

神明本三町会は、昭和30年頃に神明町と本郷どおり3丁目町会の1部が、合併して出来た町会で、昭和33年に神明本三町会と名称を変更した町会です。町内には、神明小学校と都営住宅が位置し、また、古くから神明氷川神社と正蔵院の寺があり、歴史ある地域でもあります。町内のほとんどが戸建住宅でしたが、この数年の間にアパート・マンションなどが多く建ち、おおよそ1800世帯を超える町会になりました。

町会のモットーは発足以来、会員相互の親睦はもちろんのこと『地域福祉の充実と、明るい住みよい町づくり』を目指しています。

また、活動状況では、町内へのお知らせの掲示や回覧、春秋の交通安全運動、町内パトロール、春の大運動会、敬老金の贈呈、バス旅行、火災予防運動の参加、防災訓練、日赤奉仕活動、街頭消火器の点検、歳末夜警、餅つき大会、神明氷川神社の祭礼に参加、ビン、缶、古紙、古布、などのリサイクル活動、桜まつりの参加、各種募金活動等々多くのボランティア活動に携わり、特に近年では高齢者の見守りの充実、町会員及び同居夫婦の新生児誕生御祝い金の贈呈や、新小学1年生に対する入学祝金等、子ども達の助成と育成、高齢者の気配りに心がけています。

また、大地震に備えた防災訓練は消防署、区防災課の指導のもとに、誰もが、各機材を使えることを目標に軽可搬ポンプ、消化器、スタンドパイプによる初期消火訓練、応急救護等を重点的に強化しています。



町会長 樋口 和正